

たんじょうび うれしいな

< 4・5歳児 > プログラム1

目的 「ひとつ大きくなる喜び」「みんなに愛されている喜び」を感じさせることで、こころの安定を図る。
 みんなと一緒にいる喜びをからだところでき感じさせることで、友だちへのやさしさや思いやりにつなげる。

気づく

わたしの誕生日はいつかな

自分の誕生日表を作り、保育室に貼る。
 大型カレンダーに友だちの誕生日のしるしをつける。

「留意点」

- ・自分の誕生日に関心を持つとともに、友だちの誕生日も知らせ、お互いに喜び合えるクラスづくりをしていく。



保育室のカレンダーに誕生日のリボンをつけてもらって、みんなに祝ってもらう。

広げる深める

誕生日会 うれしいな

誕生日会の会場づくりを先生たちといっしょにする。
 Aちゃんへのプレゼントを作る。
 お家の人からメッセージカードのプレゼント
 クラスの出し物や先生からのお祝いイベント

「留意点」

- ・「たくさんの人に愛されている自分」に気づけるような誕生日会を計画し、保護者の参加も呼びかける。
- ・子どもたちで誕生日会の会場づくりや催しなどを考えていけるように、保育者は子どもの思いに寄り添いながら援助していく。

「Aちゃんへのプレゼントを入れようっと！」



誕生日のプレゼント箱を設置

計画し、実践する

大きくなるって、うれしいな

わたしだけの絵本づくり（親子活動）
 赤ちゃんの時から今までの思い出の写真を貼ったり、その時々エピソードを書いたり、好きな絵を描いたりして一冊の私だけの絵本を作る。

年少さんに誕生日カードを作ろう

「留意点」

- ・ひとつ大きくなる喜びを、お家の人と一緒に味わう親子活動にしていける。
- ・誕生日をきっかけに、その喜びが友だちへのやさしさや思いやりにつながるようにしていける。



世界でたった一つの手作り絵本